



2023年3月期 第1四半期決算説明資料

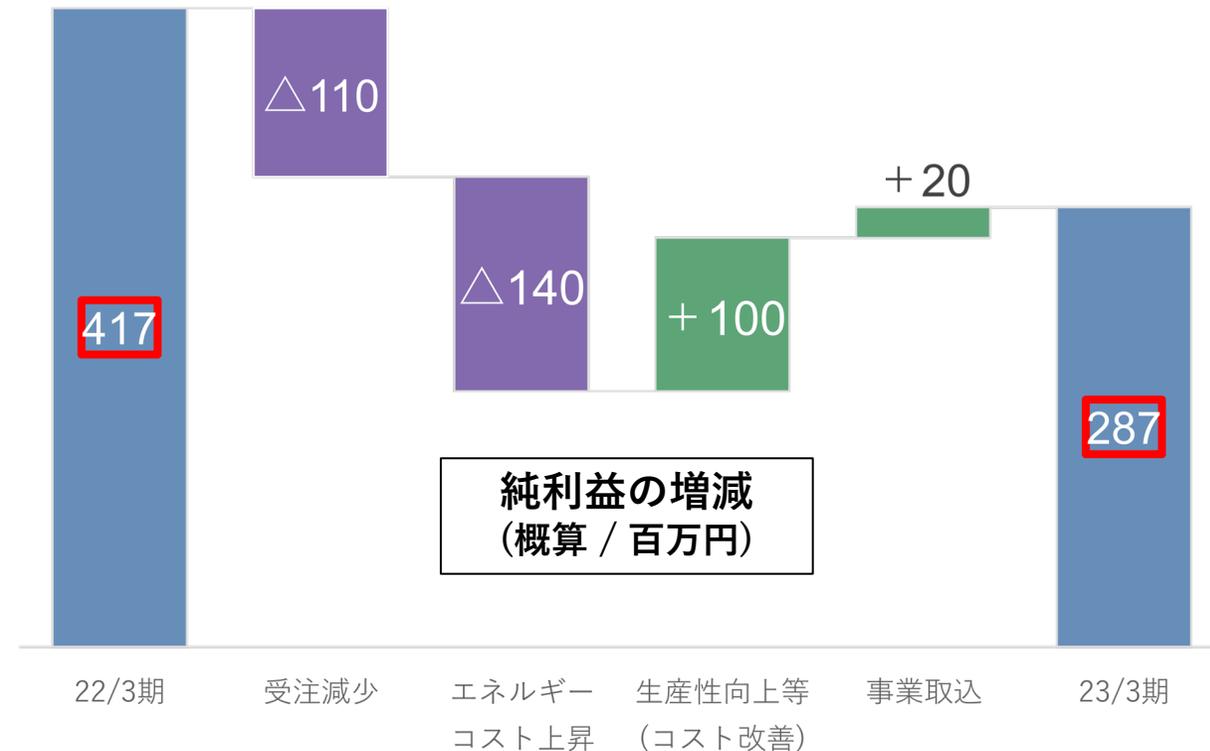
- 1 2023年3月期 第1四半期決算概要
- 2 2023年3月期 通期業績予想（変更なし）
- 3 参考資料

2022年8月2日

ジャパンフーズ株式会社

（証券コード 2599 東証スタンダード市場）

単位：百万円	22/3期 1Q	23/3期 1Q	増 減
製造数（千ケース）	11,978	11,069	△909
営業利益	549	347	△202
経常利益	577	388	△189
連結純利益	417	287	△130

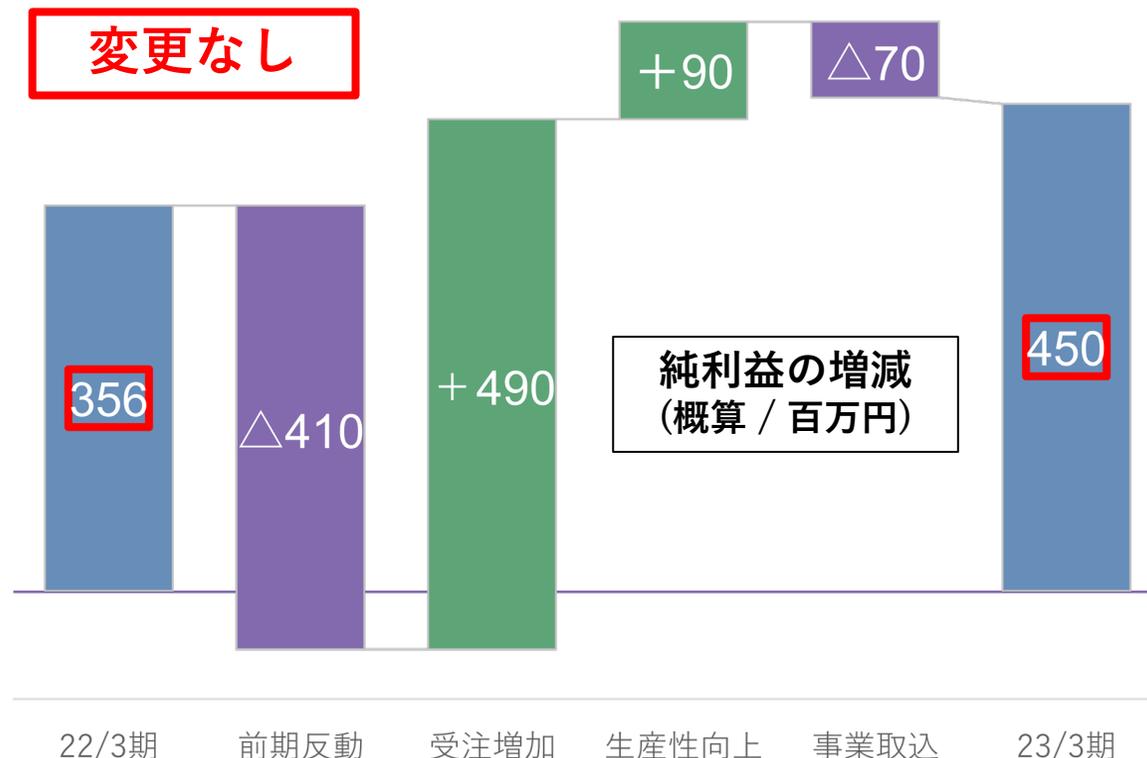


単位：百万円	22/3期 1Q	23/3期 1Q	増 減
JF単体（コア）	381	233	△148
事業取込利益等	36	54	+18
ジャパソフーズ 連結	417	287	△130

- 新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限の余波により受注減少
- ウクライナ情勢悪化に伴うエネルギーコストの期初想定以上の上昇
- 生産性向上(コスト改善)の進捗（前期から継続して改善）
- 事業取込利益は堅調

単位：百万円	22/3期 実績	23/3期 計画	増 減
製造数 (千ケース)	36,404	41,500	+ 5,096
営業利益	△387	400	+ 787
経常利益	△171	550	+ 721
連結純利益	356	450	+ 94

単位：百万円	22/3期 実績	23/3期 計画	増 減
JF単体 (コア)	107	270	+ 163
事業取込利益等	249	180	△69
ジャパソフーズ 連結	356	450	+ 94

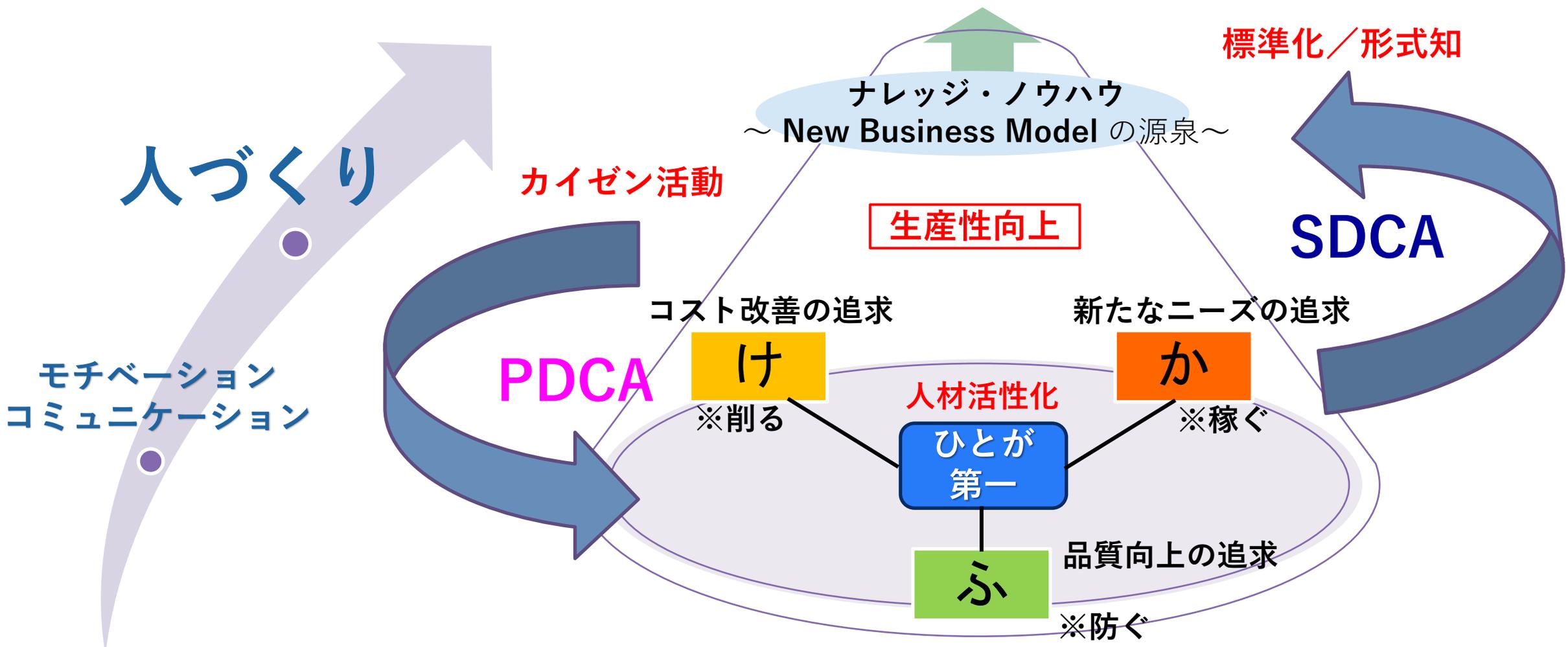


- 前期一過性利益の反動はあるが、新型コロナウイルス影響緩和及び新営業戦略による受注増加
- 国際情勢の影響によるコスト増加も、生産性向上、技術・ノウハウの整理・集約、及び減価償却費の減少により全体コストは緩和
- 事業取込利益は減少するが、通期では堅調に推移

品質経営 - ふけかの進化 -

企業理念・経営ビジョン

中期・短期 経営計画



品質経営－ふけかの進化－

2つの品質を重点強化

製品・サービス

- 安全・安心な製品の安定供給
- 顧客の品質評価の向上
- マーケットイン志向による新たなニーズ対応
- ものづくりのノウハウを活用した提案力の強化

ふ：防ぐ

か：稼ぐ

業務プロセス

- 人材教育と改善活動の活性化
- 設備総合効率の追求
- 環境負荷の低減
- 予防保全の徹底によるトラブル防止
- 生産・物流の効率化によるコスト改善
- 仕事の断捨離による業務効率化
- デジタル化の推進

ふ：防ぐ

け：削る

か：稼ぐ